

2025年度公務員講座

法文系公務員講座 シラバス



立命館大学エクステンションセンター

目次/テキスト一覧

科目	教材名	出版社
憲法	テキスト 憲法	大原出版
	実戦問題集 憲法	
	冊子「憲法直前対策」	
民法	テキスト 民法（総則・物権と債権・親相 共通のテキストになります）	大原出版
	実戦問題集 民法Ⅰ（総則・物権）	
	実戦問題集 民法Ⅱ（債権・親相）	
	冊子「民法直前対策」	
行政法	テキスト 行政法	大原出版
	実戦問題集 行政法	
	冊子「行政法直前対策」	
経済学	テキスト 経済学Ⅰ（ミクロ経済学）	大原出版
	実戦問題集 経済学Ⅰ（ミクロ経済学）	
	テキスト 経済学Ⅱ（マクロ経済学）	
	実戦問題集 経済学Ⅱ（マクロ経済学）	
	冊子「ミクロ経済学直前対策」	
	冊子「マクロ経済学直前対策」	
財政学	テキスト 財政学	大原出版
	実戦問題集 財政学	
	冊子「財政学直前対策」	
政治学	テキスト 政治学	大原出版
	実戦問題集 政治学	
	冊子「政治学直前対策」	
会計学	テキスト 会計学	大原出版
	実戦問題集 会計学	
商法	テキスト 商法	大原出版
経営学	テキスト 経営学	大原出版
	実戦問題集 経営学	
行政学	テキスト 行政学	大原出版
	実戦問題集 行政学	
	冊子「行政学直前対策」	
社会学	テキスト 社会学	大原出版
	実戦問題集 社会学	
刑法	テキスト 刑法	大原出版
	実戦問題集 刑法	
労働法	テキスト 労働法	大原出版
国際関係	テキスト 国際関係	大原出版
	実戦問題集 国際関係	
専門記述対策	テキスト 法律系記述対策	大原出版
	テキスト 経済系記述対策	
	テキスト 行政系記述対策	
	テキスト 会計学記述対策	

科目	教材名	出版社
数的処理	テキスト 数的処理AⅠ（判断推理）	大原出版
	実戦問題集 数的処理AⅠ（判断推理）	
	テキスト 数的処理AⅡ（図形）	
	実戦問題集 数的処理AⅡ（図形）	
	テキスト 数的処理AⅢ（数的推理・資料解釈）	
	実戦問題集 数的処理AⅢ（数的推理・資料解釈）	
	冊子「数的処理直前対策」	
文章理解	テキスト 文章理解	大原出版
	テキスト 文章理解 解答解説	
社会科学	テキスト 2025-2026時事白書対策Ⅰ	大原出版
	テキスト 2025-2026時事白書対策Ⅱ	
	テキスト 社会	
	実戦問題集 社会	
	冊子「社会科学直前対策」	
人文科学	テキスト 日本史	大原出版
	実戦問題集 日本史	
	テキスト 世界史	
	実戦問題集 世界史	
	テキスト 地理	
	実戦問題集 地理	
	テキスト 思想（倫理）	
	実戦問題集 思想（倫理）	
	冊子「人文科学直前対策」	
自然科学	冊子「自然科学直前対策」	大原出版
教養記述対策	テキスト 論作文対策Ⅰ	大原出版
面接対策	テキスト 人物試験・面接試験対策Ⅰ	大原出版

応用科目	教材名	出版社
憲法 応用	テキスト総合職 憲法	大原出版
民法 応用	テキスト総合職 民法	大原出版
行政法 応用	テキスト総合職 行政法	大原出版
刑法 応用	テキスト総合職 刑法・労働法・商法・国際法	大原出版
商法 応用	テキスト総合職 刑法・労働法・商法・国際法	
労働法 応用	テキスト総合職 刑法・労働法・商法・国際法	
経済学 応用	テキスト総合職 経済学	大原出版
財政学 応用	テキスト総合職 財政学・経済事情	大原出版
経済政策 応用	テキスト総合職 経済政策・経済学史説・経済史・国際経済・経営学	大原出版
国際経済 応用	テキスト総合職 経済政策・経済学史説・経済史・国際経済・経営学	
経営学 応用	テキスト総合職 経済政策・経済学史説・経済史・国際経済・経営学	
統計学・計量経済学 応用	テキスト総合職 統計学・計量経済学	大原出版
応用専門記述対策	オリジナルレジュメ	大原出版

※テキストの改定に伴い、名称等が変更になる可能性があります。

※テキストは生協にてご購入いただきます。購入時期や価格は大原出版(株)の講座受講システム「Mobile-0-hara for University」や対面講義のクラスセミナーにてお知らせします。

Syllabus

科目	クラスセミナー
担当講師	勝又 俊介
回数(コマ数)	9回(18コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	なし
受講生の到達目標	最終合格に必要な戦略的情報に基づいて、効率的に試験対策を進めていけるようにする。

＜講義内容＞

公務員試験は「情報戦」の要素を多く含んでいます。本講義は科目数が多い公務員試験における「効率的な科目選択」や主要試験の筆記試験「ボーダー情報」、数多くの合格者が実践する「必勝併願パターン」など、公務員試験を有利に進めるための「お得情報」をどんどん提供していきます。本講座における「最重要講義」です。各回の実施内容は、事前に「Mobile-o-hara for University」にてお知らせいたします。

＜講義予定＞

第 1 回	①②コマ	実施前にMobile-o-hara for Universityにてお知らせいたします。
第 2 回	③④コマ	実施前にMobile-o-hara for Universityにてお知らせいたします。
第 3 回	⑤⑥コマ	実施前にMobile-o-hara for Universityにてお知らせいたします。
第 4 回	⑦⑧コマ	実施前にMobile-o-hara for Universityにてお知らせいたします。
第 5 回	⑨⑩コマ	実施前にMobile-o-hara for Universityにてお知らせいたします。
第 6 回	⑪⑫コマ	実施前にMobile-o-hara for Universityにてお知らせいたします。
第 7 回	⑬⑭コマ	実施前にMobile-o-hara for Universityにてお知らせいたします。
第 8 回	⑮⑯コマ	実施前にMobile-o-hara for Universityにてお知らせいたします。
第 9 回	⑰⑱コマ	実施前にMobile-o-hara for Universityにてお知らせいたします。

Syllabus

科目	憲法
担当講師	勝又 俊介
回数(コマ数)	10回(20コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	憲法の知識がなくても受講可能
受講生の到達目標	憲法全分野にわたり、地方上級・国家一般職試験に必要な基本的な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

＜講義内容＞

テキストに盛り込む項目や記述内容は過去に出題された範囲に限定し、合格レベルに到達できることを目標とする講義内容です。基本的人権においては、人権規定の趣旨・背景まで含めた講義を行い、統治機構では条文を中心に、用語の意味、および判例について講義を行います。各回、講義終了後にポイントチェック（復習テスト）を実施し、理解度を確認しながら学習を継続していただきます。

＜講義予定＞

第 1 回	①②コマ	基本的人権①
第 2 回	③④コマ	基本的人権②
第 3 回	⑤⑥コマ	基本的人権③
第 4 回	⑦⑧コマ	基本的人権④
第 5 回	⑨⑩コマ	統治機構①
第 6 回	⑪⑫コマ	統治機構②
第 7 回	⑬⑭コマ	統治機構③
第 8 回	⑮⑯コマ	総まとめ
第 9 回	⑰⑱コマ	択一演習
第 10 回	⑲⑳コマ	直前対策講義①

Syllabus

科目	民法
担当講師	勝又 俊介
回数(コマ数)	22回(44コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	民法の知識がなくても受講可能
受講生の到達目標	民法全分野にわたり、地方上級・国家一般職試験に必要な基本的な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

テキストに盛り込む項目や記述内容は過去に出題された範囲に限定し、合格レベルに到達できることを目標とする講義内容です。近年の出題傾向を分析し、頻出項目に的を絞って、必要な情報（条文・判例・通説等）を過不足なくお伝えします。各回、講義終了後にポイントチェック（復習テスト）を実施し、理解度を確認しながら学習を継続していただきます。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	民法総則①
第 2 回	③④コマ	民法総則②
第 3 回	⑤⑥コマ	民法総則③
第 4 回	⑦⑧コマ	民法総則④
第 5 回	⑨⑩コマ	民法物権①
第 6 回	⑪⑫コマ	民法物権②
第 7 回	⑬⑭コマ	民法物権③
第 8 回	⑮⑯コマ	民法物権④
第 9 回	⑰⑱コマ	総まとめ
第 10 回	⑲⑳コマ	択一演習①(民法総則・物権)
第 11 回	㉑㉒コマ	民法(債権)①
第 12 回	㉓㉔コマ	民法(債権)②
第 13 回	㉕㉖コマ	民法(債権)③
第 14 回	㉗㉘コマ	民法(債権)④
第 15 回	㉙㉚コマ	民法(債権)⑤
第 16 回	㉛㉜コマ	民法(債権)⑥
第 17 回	㉝㉞コマ	民法(親族・相続)①
第 18 回	㉟㊱コマ	民法(親族・相続)②
第 19 回	㊲㊳コマ	総まとめ
第 20 回	㊴㊵コマ	択一演習②(民法債権・親族・相続)
第 21 回	㊶㊷コマ	直前対策講義①
第 22 回	㊸㊹コマ	直前対策講義②

Syllabus

科目	行政法
担当講師	古澤 康太
回数(コマ数)	12回(24コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	行政法の知識がなくても受講可能
受講生の到達目標	行政法全分野にわたり、地方上級・国家一般職試験に必要な基本的な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

テキストに盛り込む項目や記述内容は過去に出題された範囲に限定し、合格レベルに到達できることを目標とする講義内容です。近年の出題傾向を分析し、必要な情報（条文・判例・学説等）を過不足なくお伝えします。各回、講義終了後にポイントチェック（復習テスト）を実施し、理解度を確認しながら学習を継続していただきます。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	行政法総論①
第 2 回	③④コマ	行政法総論②
第 3 回	⑤⑥コマ	行政手続法
第 4 回	⑦⑧コマ	行政不服審査法
第 5 回	⑨⑩コマ	行政事件訴訟法①
第 6 回	⑪⑫コマ	行政事件訴訟法②
第 7 回	⑬⑭コマ	行政事件訴訟法③
第 8 回	⑮⑯コマ	国家賠償法・損失補償
第 9 回	⑰⑱コマ	地方自治法
第 10 回	⑲⑳コマ	総まとめ
第 11 回	㉑㉒コマ	択一演習
第 12 回	㉓㉔コマ	直前対策講義①

Syllabus

科目	経済学
担当講師	平野 秀一
回数(コマ数)	23回(46コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	ミクロ・マクロ経済学・経済政策の知識がなくても受講可能
受講生の到達目標	ミクロ・マクロ経済学・経済政策全分野にわたり、地方上級・国家一般職試験等に必要な基本的な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

初学者からでも理解できるように、図表を使ってわかりやすく説明します。基本的な用語の確認から、計算問題等の基礎から応用レベルまでのトレーニングを行い、国家総合職（経済）の問題にも対応できるような学力まで身に付けることができます。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	ミクロ経済学①
第 2 回	③④コマ	ミクロ経済学②
第 3 回	⑤⑥コマ	ミクロ経済学③
第 4 回	⑦⑧コマ	ミクロ経済学④
第 5 回	⑨⑩コマ	ミクロ経済学⑤
第 6 回	⑪⑫コマ	ミクロ経済学⑥
第 7 回	⑬⑭コマ	ミクロ経済学⑦
第 8 回	⑮⑯コマ	ミクロ経済学⑧
第 9 回	⑰⑱コマ	ミクロ経済学⑨
第 10 回	⑲⑳コマ	総まとめ
第 11 回	㉑㉒コマ	択一演習(ミクロ経済学)
第 12 回	㉓㉔コマ	マクロ経済学①
第 13 回	㉕㉖コマ	マクロ経済学②
第 14 回	㉗㉘コマ	マクロ経済学③
第 15 回	㉙㉚コマ	マクロ経済学④
第 16 回	㉛㉜コマ	マクロ経済学⑤
第 17 回	㉝㉞コマ	マクロ経済学⑥
第 18 回	㉟㊱コマ	マクロ経済学⑦
第 19 回	㊲㊳コマ	マクロ経済学⑧
第 20 回	㊴㊵コマ	総まとめ
第 21 回	㊶㊷コマ	択一演習(マクロ経済学)
第 22 回	㊸㊹コマ	ミクロ経済学直前対策講義①
第 23 回	㊺㊻コマ	マクロ経済学直前対策講義①

Syllabus

科目	財政学
担当講師	平野 秀一
回数(コマ数)	7回(14コマ)
受講対象	経済学の基礎理論を勉強済みの方
必要な知識	経済学の基礎理論を必要とします
受講生の到達目標	経済学全分野にわたり、地方上級・国家一般職試験等に必要な基本的な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

＜講義内容＞

財政学は専門科目の中でも重要な科目です。初学者からでも理解できるように、図表を使ってわかりやすく説明します。また、補助教材であるレジュメも使用し、基本的な用語の確認から、応用レベルまでのトレーニングを行い、国家総合職（経済）の問題にも対応できるような学力まで身に付けることができます。

＜講義予定＞

第 1 回	①②コマ	財政理論の基礎、日本の財政制度
第 2 回	③④コマ	日本の財政事情、財政投融资
第 3 回	⑤⑥コマ	租税理論・制度・事情、公債理論・制度・事情
第 4 回	⑦⑧コマ	戦後日本財政史、地方財政制度・事情、財政事情の国際比較
第 5 回	⑨⑩コマ	総まとめ
第 6 回	⑪⑫コマ	択一演習
第 7 回	⑬⑭コマ	直前対策講義

Syllabus

科目	政治学
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	7回(14コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	政治学の知識がなくても受講可能
受講生の到達目標	地方上級・国家一般職・国税専門官・財務専門官などの専門試験を突破する力をつける。

<講義内容>

本試験の定番レベルの問題が解けるようになることを主な目的にした講義です。重要項目に絞って講義を行います。各回、講義終了後にポイントチェック（復習テスト）を実施し、理解度を確認しながら学習を継続していただきます。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	政治の概念、近代国家、国家論と政治体制
第 2 回	③④コマ	政治権力、政治的イデオロギー
第 3 回	⑤⑥コマ	エリート論と大衆社会論、リーダーシップ論、イデオロギーと政治意識
第 4 回	⑦⑧コマ	政治文化、マス・メディア、政党、選挙制度、投票行動、圧力団体
第 5 回	⑨⑩コマ	立法過程、政策過程、権力分立論、議院内閣制、大統領制、政治思想
第 6 回	⑪⑫コマ	択一演習
第 7 回	⑬⑭コマ	直前対策講義

Syllabus

科目	会計学
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	11回(22コマ)
受講対象	初学者対象(主に国税専門官対策)
必要な知識	簿記の知識がなくても受講可能
受講生の到達目標	会計学全分野にわたり、国税専門官試験等に必要な基本的な知識を身につけ、問題を解けるようになる。

＜講義内容＞

国税専門官や財務専門官で出題される会計学の内容を、簿記の基礎知識から学習します。簿記計算編では日商簿記2級程度の基礎項目を学習し、理論編で財務会計論の基礎理論を学習します。

＜講義予定＞

第 1 回	①②コマ	簿記計算編(1)
第 2 回	③④コマ	簿記計算編(2)
第 3 回	⑤⑥コマ	理論編(1)
第 4 回	⑦⑧コマ	理論編(2)
第 5 回	⑨⑩コマ	理論編(3)
第 6 回	⑪⑫コマ	理論編(4)
第 7 回	⑬⑭コマ	理論編(5)
第 8 回	⑮⑯コマ	理論編(6)
第 9 回	⑰⑱コマ	理論編(7)
第 10 回	⑲⑳コマ	理論編(8)
第 11 回	㉑㉒コマ	択一演習

Syllabus

科目	商法
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	3回(6コマ)
受講対象	初学者対象 (主に国家総合職法律区分及び国税専門官対策)
必要な知識	商法の知識がなくても受講可能
受講生の到達目標	商法全分野にわたり、国税専門官試験等に必要な基本的な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

国家総合職法律区分や国税専門官、財務専門官で出題される商法について、出題頻度に応じた効率的な講義をします。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	商法① 会社の概念 株式
第 2 回	③④コマ	商法② 機関
第 3 回	⑤⑥コマ	択一演習

Syllabus

科目	経営学
担当講師	平野 秀一
回数(コマ数)	5回(10コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	経営学の知識がなくても受講可能
受講生の到達目標	経営学全分野にわたり、地方上級・国家一般職試験等に必要な基本的な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

＜講義内容＞

テキストに盛り込む項目や記述内容は過去に出題された範囲に限定し、合格レベルに到達できることを目標とする講義内容です。近年の出題傾向を分析し、頻出項目に的を絞って、必要な情報を過不足なくお伝えします。各回、講義終了後にポイントチェック（復習テスト）を実施し、理解度を確認しながら学習を継続していただきます。

＜講義予定＞

第 1 回	①②コマ	伝統的管理論、人間関係論
第 2 回	③④コマ	近代モチベーション論、近代組織論、現代企業論
第 3 回	⑤⑥コマ	経営戦略論、日本の経営、マーケティング論
第 4 回	⑦⑧コマ	総まとめ
第 5 回	⑨⑩コマ	択一演習

Syllabus

科目	行政学
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	6回(12コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	行政学の知識がなくても受講可能
受講生の到達目標	地方上級・国家一般職などの専門試験を突破する力をつける。

<講義内容>

本試験の定番レベルの問題が解けるようになることを主な目的にした講義です。重要項目に絞って講義を行います。各回、講義終了後にポイントチェック（復習テスト）を実施し、理解度を確認しながら学習を継続していただきます。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	行政国家と福祉国家、行政理論
第 2 回	③④コマ	組織理論、行政組織
第 3 回	⑤⑥コマ	官僚制論、公務員制度、政策過程
第 4 回	⑦⑧コマ	予算・決算制度、行政責任・行政統制、地方自治
第 5 回	⑨⑩コマ	択一演習
第 6 回	⑪⑫コマ	直前対策講義

Syllabus

科目	社会学
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	4回(8コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	社会学の知識がなくても受講可能
受講生の到達目標	国税専門官・国家一般職などの専門試験を突破する力をつける。

<講義内容>

本試験の定番レベルの問題が解けるようになることを主な目的にした講義です。重要項目に絞って講義を行います。各回、講義終了後にポイントチェック（復習テスト）を実施し、理解度を確認しながら学習を継続していただきます。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	社会学史
第 2 回	③④コマ	社会学の基礎概念
第 3 回	⑤⑥コマ	社会集団、地域社会～経営と労働
第 4 回	⑦⑧コマ	択一演習

Syllabus

科目	刑法
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	4回(8コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	刑法の知識がなくても受講可能
受講生の到達目標	地方上級・裁判所一般職などの専門試験を突破する力をつける。

<講義内容>

本試験の定番レベルの問題が解けるようになることを主な目的にした講義です。重要項目に絞って講義を行います。国家総合職法律区分で出題される刑法の基礎知識の習得も目指します。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	刑法総論①
第 2 回	③④コマ	刑法各論①
第 3 回	⑤⑥コマ	刑法各論②
第 4 回	⑦⑧コマ	択一演習

Syllabus

科目	労働法
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	4回(8コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	労働法の知識がなくても受講可能
受講生の到達目標	地方上級・労働基準監督官などの専門試験を突破する力をつける。

<講義内容>

本試験の定番レベルの問題が解けるようになることを主な目的にした講義です。重要項目に絞って講義を行います。論文対策も視野に入れた講義を行います。国家総合職法律区分で出題される労働法の基礎知識の習得も目指します。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	労働法の基礎～労働契約
第 2 回	③④コマ	労働契約～労働時間・休憩・休日
第 3 回	⑤⑥コマ	労働組合団体交渉～労働委員会制度
第 4 回	⑦⑧コマ	択一演習

Syllabus

科目	国際関係
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	4回(8コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	国際関係の知識がなくても受講可能
受講生の到達目標	地方上級・国家一般職などの専門試験を突破する力をつける。

<講義内容>

本試験の定番レベルの問題が解けるようになることを主な目的にした講義です。重要項目に絞って講義を行います。国家総合職政治国際区分で出題される国際関係の基礎知識の習得も目指します。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	国際関係①
第 2 回	③④コマ	国際関係②
第 3 回	⑤⑥コマ	国際関係③
第 4 回	⑦⑧コマ	択一演習

Syllabus

科目	専門記述対策
担当講師	大原学園専任講師(科目により異なる)
回数(コマ数)	6回(12コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	憲法・民法・行政法・経済学・政治学・行政学・社会学・会計学の基礎知識が必要
受講生の到達目標	地方上級・国家専門職などの専門記述試験を突破する力をつける。

<講義内容>

本試験の定番レベルの問題が解けるようになることを主な目的にした講義です。重要項目に絞って講義を行います。また国家総合職政治国際区分で出題される政治学や行政学の応用知識習得も目指します。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	憲法記述対策
第 2 回	③④コマ	民法記述対策
第 3 回	⑤⑥コマ	行政法記述対策
第 4 回	⑦⑧コマ	経済学記述対策
第 5 回	⑨⑩コマ	政治学・行政学・社会学記述対策
第 6 回	⑪⑫コマ	会计学記述対策

Syllabus

科目	数的処理
担当講師	大原学園専任講師(科目により異なる)
回数(コマ数)	29回(58コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	中学生までに勉強する算数、数学
受講生の到達目標	数的処理の基礎的な考え方を身に付けることが前提で、最終的には国家総合職でも解答可能な領域まで達することを目標とします。

＜講義内容＞

数的処理で点を取るためには、過去に出題された問題をいかにつぶしていったかにかかります。この講義では過去に出題された問題を解説することで、これらを効率よく解くための手法を伝授しますが、数的処理は自身で復習しない限り絶対に身に付かないため、受講後は必ず復習するようにしましょう。数学的な内容が問われますが、中学程度の数学知識があれば十分理解できます。これらを反復練習していくことでおのずと数的処理に慣れていき、最終的には国家総合職レベルの応用問題も分かるようになってきます。

＜講義予定＞

第 1 回	①②コマ	判断推理1 論理
第 2 回	③④コマ	判断推理2 集合の要素
第 3 回	⑤⑥コマ	判断推理3 順序 位置・方位
第 4 回	⑦⑧コマ	判断推理4 対応
第 5 回	⑨⑩コマ	判断推理5 勝敗 うそつき
第 6 回	⑪⑫コマ	判断推理6 暗号 推理・手順
第 7 回	⑬⑭コマ	判断推理7 まとめ①
第 8 回	⑮⑯コマ	判断推理8 まとめ②
第 9 回	⑰⑱コマ	択一演習①(判断推理)
第 10 回	⑲⑳コマ	図形1 回転と軌跡 道順・一筆書き・位相
第 11 回	㉑㉒コマ	図形2 平面構成 正多面体
第 12 回	㉓㉔コマ	図形3 展開図
第 13 回	㉕㉖コマ	図形4 立体構成
第 14 回	㉗㉘コマ	図形5 図形の計量①
第 15 回	㉙㉚コマ	図形6 総まとめ
第 16 回	㉛㉜コマ	択一演習②(図形)
第 17 回	㉝㉞コマ	数的推理・資料解釈1 整数
第 18 回	㉟㊱コマ	数的推理・資料解釈2 割合と比
第 19 回	㊲㊳コマ	数的推理・資料解釈3 方程式・不等式
第 20 回	㊴㊵コマ	数的推理・資料解釈4 速さ
第 21 回	㊶㊷コマ	数的推理・資料解釈5 数列 計算パズル 数理計画
第 22 回	㊸㊹コマ	数的推理・資料解釈6 場合の数・確率
第 23 回	㊺㊻コマ	数的推理・資料解釈7 資料解釈①
第 24 回	㊼㊽コマ	数的推理・資料解釈8 資料解釈②
第 25 回	㊾㊿コマ	数的推理・資料解釈9 資料解釈③
第 26 回	51・52コマ	数的推理・資料解釈10 総まとめ
第 27 回	53・54コマ	択一演習③(数的推理・資料解釈)
第 28 回	55・56コマ	直前対策講義①
第 29 回	57・58コマ	直前対策講義②

Syllabus

科目	文章理解
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	3回(6コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	中学・高校レベルの英語
受講生の到達目標	地方上級・国家一般職などの教養試験を突破する力をつける。

＜講義内容＞

文章理解で点を取るためには、過去に出題された問題をいかにつぶしていったかにかかります。この講義では過去に出題された問題を解説することで、これらを効率よく解くための手法を伝授します。また、近年出題の増えている英文対策も実施します。

＜講義予定＞

第 1 回	①②コマ	内容把握、整序問題、空欄補充問題
第 2 回	③④コマ	英文対策
第 3 回	⑤⑥コマ	択一演習

Syllabus

科目	社会科学
担当講師	大原学園専任講師(科目により異なる)
回数(コマ数)	8回(16コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	中学レベルの社会、日々のニュース
受講生の到達目標	社会科学・経済事情・時事問題の全分野にわたり、地方上級・国家一般職試験に必要な基本的な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

＜講義内容＞

公務員試験で出題される社会科学（政治・経済・社会）、時事白書対策、経済事情について、本試験での頻出事項を中心に効率的な講義を行います。

＜講義予定＞

第 1 回	①②コマ	社会①
第 2 回	③④コマ	社会②
第 3 回	⑤⑥コマ	社会③
第 4 回	⑦⑧コマ	時事白書対策①
第 5 回	⑨⑩コマ	時事白書対策②
第 6 回	⑪⑫コマ	時事白書対策③
第 7 回	⑬⑭コマ	時事白書対策④
第 8 回	⑮⑯コマ	直前対策講義

Syllabus

科目	人文科学
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	20回(40コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	中学レベルの日本史・世界史・地理
受講生の到達目標	人文科学の全分野にわたり、地方上級・国家一般職試験に必要な基本的な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

公務員試験で出題される人文科学（日本史・世界史・地理・思想）について、本試験での頻出事項を中心に効率的な講義を行います。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	日本史①
第 2 回	③④コマ	日本史②
第 3 回	⑤⑥コマ	日本史③
第 4 回	⑦⑧コマ	日本史④
第 5 回	⑨⑩コマ	日本史⑤
第 6 回	⑪⑫コマ	日本史択一演習
第 7 回	⑬⑭コマ	世界史①
第 8 回	⑮⑯コマ	世界史②
第 9 回	⑰⑱コマ	世界史③
第 10 回	⑲⑳コマ	世界史④
第 11 回	㉑㉒コマ	世界史⑤
第 12 回	㉓㉔コマ	世界史択一演習
第 13 回	㉕㉖コマ	地理①
第 14 回	㉗㉘コマ	地理②
第 15 回	㉙㉚コマ	地理③
第 16 回	㉛㉜コマ	地理④
第 17 回	㉝㉞コマ	地理⑤
第 18 回	㉟㊱コマ	地理択一演習
第 19 回	㊲㊳コマ	思想・倫理
第 20 回	㊴㊵コマ	直前対策講義

Syllabus

科目	自然科学	
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)	
回数(コマ数)	1回(2コマ)	
受講対象	初学者対象	
必要な知識	高校レベルの物理・化学・生物・地学	
受講生の到達目標	自然科学の全分野にわたり、地方上級・国家一般職試験に必要な基本的な知識を身につけ、問題を解けるようにする。	
<講義内容> 公務員試験で出題される自然科学（物理・化学・生物・地学）について、本試験での頻出事項を中心に効率的な演習講義を行います。		
<講義予定>		
第 1 回	①②コマ	直前対策

Syllabus

科目	教養記述対策
担当講師	勝又 俊介
回数(コマ数)	3回(6コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	ニュース・新聞等の時事知識
受講生の到達目標	地方上級・国家一般職などの教養論文試験を突破する力をつける。

＜講義内容＞

教養論文の書き方（コツ）・出題傾向・勉強方法を講義した後、実際に教養論文を作成していただきます。講義内で作成した答案は添削して返却します。

＜講義予定＞

第 1 回	①②コマ	出題傾向・書き方・勉強方法に関する説明
第 2 回	③④コマ	論文作成①
第 3 回	⑤⑥コマ	論文作成②

Syllabus

科目	面接対策
担当講師	勝又 俊介
回数(コマ数)	4回(8コマ)
受講対象	初学者対象
必要な知識	特になし
受講生の到達目標	地方上級・国家一般職などの面接試験を突破する力をつける。

＜講義内容＞

面接試験について、事前準備の仕方や当日の立居振る舞い、提出書類の書き方等をお伝えします。近年増えている集団討論・グループワークの対策も講義内で実施します。国家総合職・一般職の官庁訪問対策も扱います。

＜講義予定＞

第 1 回	①②コマ	面接対策①
第 2 回	③④コマ	面接対策②
第 3 回	⑤⑥コマ	面接対策③
第 4 回	⑦⑧コマ	面接対策④

Syllabus

科目	応用 憲法
担当講師	勝又 俊介
回数(コマ数)	2回(4コマ)
受講対象	憲法基礎授業を勉強済みの方
必要な知識	実戦問題集レベルの知識
受講生の到達目標	憲法全分野にわたり、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

基礎講義の知識があることを前提として、発展論点を扱い、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする講義です。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	応用憲法 第1回
第 2 回	③④コマ	応用憲法 第2回

Syllabus

科目	応用 民法
担当講師	勝又 俊介
回数(コマ数)	5回(10コマ)
受講対象	民法基礎授業を勉強済みの方
必要な知識	実戦問題集レベルの知識
受講生の到達目標	民法全分野にわたり、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

基礎講義の知識があることを前提として、発展論点を扱い、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする講義です。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	応用 民法 第1回
第 2 回	③④コマ	応用 民法 第2回
第 3 回	⑤⑥コマ	応用 民法 第3回
第 4 回	⑦⑧コマ	応用 民法 第4回
第 5 回	⑨⑩コマ	応用 民法 第5回

Syllabus

科目	応用 行政法
担当講師	古澤 康太
回数(コマ数)	4回(8コマ)
受講対象	行政法基礎授業を勉強済みの方
必要な知識	実戦問題集レベルの知識
受講生の到達目標	行政法全分野にわたり、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

基礎講義の知識があることを前提として、発展論点を扱い、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする講義です。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	応用 行政法 第1回
第 2 回	③④コマ	応用 行政法 第2回
第 3 回	⑤⑥コマ	応用 行政法 第3回
第 4 回	⑦⑧コマ	応用 行政法 第4回

Syllabus

科目	応用 刑法
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	4回(8コマ)
受講対象	刑法基礎授業を勉強済みの方
必要な知識	実戦問題集レベルの知識
受講生の到達目標	刑法全分野にわたり、裁判所事務官試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

基礎講義の知識があることを前提として、発展論点を扱い、裁判所事務官試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする講義です。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	応用 刑法 第1回
第 2 回	③④コマ	応用 刑法 第2回
第 3 回	⑤⑥コマ	応用 刑法 第3回
第 4 回	⑦⑧コマ	応用 刑法 第4回

Syllabus

科目	応用 商法
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	3回(6コマ)
受講対象	商法基礎授業を勉強済みの方
必要な知識	テキスト商法の知識
受講生の到達目標	商法全分野にわたり、国家専門職試験の上位合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

基礎講義の知識があることを前提として、発展論点を扱い、国家専門職試験の上位合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする講義です。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	応用 商法 第1回
第 2 回	③④コマ	応用 商法 第2回
第 3 回	⑤⑥コマ	応用 商法 第3回

Syllabus

科目	応用 労働法
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	3回(6コマ)
受講対象	労働法基礎授業を勉強済みの方
必要な知識	テキスト労働法の知識
受講生の到達目標	労働法全分野にわたり、労働基準監督官試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

基礎講義の知識があることを前提として、発展論点を扱い、労働基準監督官試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする講義です。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	応用 労働法 第1回
第 2 回	③④コマ	応用 労働法 第2回
第 3 回	⑤⑥コマ	応用 労働法 第3回

Syllabus

科目	応用 経済学
担当講師	平野 秀一
回数(コマ数)	4回(8コマ)
受講対象	ミクロ・マクロ経済学基礎授業を勉強済みの方
必要な知識	実戦問題集レベルの知識
受講生の到達目標	ミクロ・マクロ経済学全分野にわたり、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

基礎講義の知識があることを前提として、発展論点を扱い、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする講義です。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	応用 経済学 第1回
第 2 回	③④コマ	応用 経済学 第2回
第 3 回	⑤⑥コマ	応用 経済学 第3回
第 4 回	⑦⑧コマ	応用 経済学 第4回

Syllabus

科目	応用 財政学
担当講師	平野 秀一
回数(コマ数)	2回(4コマ)
受講対象	財政学基礎授業を勉強済みの方
必要な知識	実戦問題集レベルの知識
受講生の到達目標	財政学全分野にわたり、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

基礎講義の知識があることを前提として、発展論点を扱い、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする講義です。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	応用 財政学 第1回
第 2 回	③④コマ	応用 財政学 第2回

Syllabus

科目	応用 経済政策
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	2回(4コマ)
受講対象	マクロ経済学基礎授業を勉強済みの方
必要な知識	マクロ経済学実戦問題集レベルの知識
受講生の到達目標	経済政策全分野にわたり、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

基礎講義の知識があることを前提として、発展論点を扱い、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする講義です。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	応用 経済政策 第1回
第 2 回	③④コマ	応用 経済政策 第2回

Syllabus

科目	応用 国際経済
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	2回(4コマ)
受講対象	ミクロ・マクロ経済学基礎授業を勉強済みの方
必要な知識	ミクロ・マクロ経済学実戦問題集レベルの知識
受講生の到達目標	国際経済全分野にわたり、国家総合職試験に必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

基礎講義の知識があることを前提として、国家総合職で問われる発展論点を扱い、国家総合職合格レベルに到達できることを目標とする講義内容です。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	応用 国際経済学 第1回
第 2 回	③④コマ	応用 国際経済学 第2回

Syllabus

科目	応用 経営学
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	2回(4コマ)
受講対象	経営学基礎授業を勉強済みの方
必要な知識	実戦問題集レベルの知識
受講生の到達目標	経営学全分野にわたり、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

基礎講義の知識があることを前提として、発展論点を扱い、国家一般職・専門職試験の上位合格、地方上級試験の確実な合格を目指すために必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする講義です。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	応用 経営学 第1回
第 2 回	③④コマ	応用 経営学 第2回

Syllabus

科目	応用 統計学・計量経済学
担当講師	大原学園専任講師(東京水道橋校にて収録)
回数(コマ数)	4回(8コマ)
受講対象	ミクロ・マクロ経済学基礎授業を勉強済みの方
必要な知識	ミクロ・マクロ経済学実戦問題集レベルの知識
受講生の到達目標	統計学・計量経済学全分野にわたり、国家総合職試験に必要な知識を身につけ、問題を解けるようにする。

<講義内容>

基礎講義の知識があることを前提として、国家総合職で問われる発展論点を扱い、国家総合職合格レベルに到達できることを目標とする講義内容です。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	応用 統計学・計量経済学 第1回
第 2 回	③④コマ	応用 統計学・計量経済学 第2回
第 3 回	⑤⑥コマ	応用 統計学・計量経済学 第3回
第 4 回	⑦⑧コマ	応用 統計学・計量経済学 第4回

Syllabus

科目	応用 専門記述対策
担当講師	大原学園専任講師(科目により異なる)
回数(コマ数)	5回(10コマ)
受講対象	専門記述対策講義を勉強済みの方
必要な知識	基本的な論文作成能力
受講生の到達目標	国家総合職試験で出題される専門論文試験を突破できる力をつける。

<講義内容>

国家総合職試験の過去問を使用して実際に答案構成をしながら、書き方をレクチャーします。ハイレベルな記述対策により、国家一般職における教養論文試験や、国家専門職・裁判所事務官における専門記述試験を確実に突破する力を養います。

<講義予定>

第 1 回	①②コマ	応用 専門記述対策 憲法
第 2 回	③④コマ	応用 専門記述対策 民法
第 3 回	⑤⑥コマ	応用 専門記述対策 行政法
第 4 回	⑦⑧コマ	応用 専門記述対策 経済系
第 5 回	⑨⑩コマ	応用 専門記述対策 公共政策